

令和3年度環境の学校 企画案

環境の学校 (副題)	開始時期	経過	目的	内容	到達点
Greenプロジェクト	本年度（昨年度は緑の市民講座）	緑のまち推進課「緑の市民講座」を再編	市民参加・市民提案型施設の実現、地域に根差した当施設の環境啓発の担い手として、継続的に活躍できる人材育成をはかる。 樹木・草花などの育成を実践的な体験を通して、関連する環境の諸問題（水環境、生物多様性など）に対する学びを深める。	7月から不定期 4連続講座	2月 むさしのエコ・チャレンジ2021（仮称）で成果発表予定 当施設のサポーターとして登録を促す
連続講座	令和元年度	下水道課「水の学校」を再編	多様な環境問題（ごみ、資源、エネルギー、緑、水循環、生物多様性など）への理解を深めると同時に、学び・気づきを発信し他の人をどのように巻き込むか、というような実践的な講座を開催する。 市民参加・市民提案型施設の実現、地域に根差した施設の運営を行うため、環境啓発の担い手・主体として、継続的に活躍できる人材を育成するものとする。	9月から毎月 5連続講座	

環境の学校 PRプロジェクト全体の進行について

目的 SNS・HP・動画・紙の作成を通じたエコレポートの情報発信及び担い手づくり
 対象 市内及び近隣市区在住の高校生・大学生
 参加人数 23名（聴講生2名含む）

月	経過	ねらい	成果物	ステップ
1学期 4-7月	✓ 昨年度のPRプロジェクトは1年間の連続講座だったが、モチベーションの維持や、参加のしやすさの観点から1年を3つの期間に分けてプログラムを行うことにした。	<ul style="list-style-type: none"> 関係性づくり 広報についての基本レクチャー 世界のごみ・企業のSDGS、武蔵野の環境を学ぶ 	<ul style="list-style-type: none"> SNS・動画・web用コンテンツ 主にホームページ掲載用の画像と記事 (環境展用ポスターより変更) 	ステップ①課題を通じた成果発表
2学期 8-12月	✓ 通年及び各期のみの参加も可能	<ul style="list-style-type: none"> 課題の発見・企画立案から形にする経験 環境に関する市民活動のインタビューなどをコンテンツ化 	<ul style="list-style-type: none"> 環境フェスタオンラインイベントの企画 SNS・動画・web用コンテンツ 	ステップ②課題を考え、チームで企画
3学期 1-3月	✓ 初回講義等はアーカイブでいつでも見られるようにした。	<ul style="list-style-type: none"> 学びをいかし、来館者と「環境」をつなぐさらなる施策立て 	<ul style="list-style-type: none"> むさしのエコチャレンジでの成果発表。 SNS・動画・web用コンテンツ 	ステップ③教える、伝える側への成長

1学期 第一回（4月8日オンライン） 顔合わせ・基礎講座
 第二回（4月16日オンライン） インフラツーリズムと広報
 グループ活動（緊急事態宣言のため延期）ポスター作成のためのフィールドワーク（水路）